

## 第68回都民体育大会バスケットボール競技 男子2回戦

5/10（日）駒沢体育館

足立区 対 八王子市 戦評

昨年優勝の足立区2回戦が初戦となる。

序盤互いに流れを掴めず、拮抗した展開となる。足立区は内外からのシュートを高確率で沈め始めると徐々に点差が開く。

八王子市も#34、#32の展開で対抗するも、足立区#11のリバウンドから早いバスケットで一気にリードを広げて

終わってみれば101-73で足立区が快勝。連覇に向けて初戦を制した。

第1ピリオド足立区の#7のスリーポイントで先制。#15のミドル、#12のスリーで加点。八王子市も#20のポストプレー

#22のスリーポイントで一進一退の展開。#34のリバウンドシュートで八王子市がリードを広げるも

足立区は#11のゴール下が3連続で決まり、#7のスリーも決まって31-23で足立区リードして第1ピリオド終了。

第2ピリオド足立区のアグレッシブなディフェンスから#14の連続カットイン、#11のポストプレーで加点。

八王子も#22が連続してカットインが決まるも足立区は#18のゴール下、スリーが連続して決まり61-42で足立区リードまま前半終了。

第3ピリオドも足立区#13のスリーポイントからゲームがスタート。序盤お互いに点数の入らない時間が続くが八王子の#34ミドル、#20のゴール下で点数が動き始めるもその後は足立区の#4がミドル、#11の連続してゴール下を支配、#9のカットインが2本決まり#10のスリーで第3ピリオドが終了。82-54で足立区リード。

第4ピリオドスタートから両チームコンスタントに得点。八王子市#22、#7のスリーで点差を縮めるも足立区の#16のカットイン、#16から#11の合わせのプレーで加点し終盤#13の3連続シュートが決まり100点越え。

101-73で勝利し3回戦へと駒を進めた。